

## 内務省附属麻薬対策局ジャララバード地方事務所開設式典への出席



6月30日、大川参事官はジャララバード州に出張し、平成29年度対キルギス無償資金協力「薬物管理支援計画」(UNODC連携)の枠組みで開設された、内務省附属麻薬対策局(CNS)タラス地方事務所の開設式典に出席しました。

「薬物管理支援計画」は、CNS職員への研修実施、違法薬物取締りに必要な機材の供与、タラス州及びジャララバード州国境地帯におけるCNS地方事務所の開設等の活動を通じて、当局の薬物管理体制を改善し、もってキルギス及び中央アジア地域全体の安定に寄与するものです。

日本政府は2018年より本案件を実施し、UNODCを通じて約290万ドルを支援しています。

大川参事官は式典において、違法薬物そのものを取り締まることだけが「薬物管理」ではなく、市民の理解を深め、生活のために薬物の運搬等の違法ビジネスに関わる人、麻薬に手を出す人、過激派思想に傾倒する人が出現することを防ぐことも、「薬物管理」の重要な役割であると述べました。

(了)